

# 環境調和型引火防止剤の開発支援

燃料の漏洩事故は、引火による火災事故につながる危険性が高く、しかも発生地域における環境汚染をもたらす。例えば、空港・燃料基地等では、瞬時に大量の引火性燃料を漏洩する恐れがあり、また、交通事故では、ガソリン・軽油等、引火性燃料が道路上に漏洩し2次災害に発展する恐れがある。現在、これら漏洩した引火性燃料は、油吸着マット等で回収したり、中和剤を用い油を分散処理しているのが現状である。しかし、油吸着マットは回収した後の処理が必要であり、中和剤は、むしろ環境に悪影響を及ぼすといった恐れがある。工業試験場は、(株)ゲイトが行った環境に優しい引火防止剤の開発を支援した。

## < 研究内容 >

特殊加工した珪藻土に微生物を固定化することによって、珪藻土に吸収した引火性油を安全に無害化する技術を研究開発した。

## < 技術内容 >

特殊加工した珪藻土と微生物を混合し、引火性油に散布することにより、1)珪藻土が油分を吸収し、2)微生物が分解することで、環境を浄化する。

技術開発のポイントとなる点は、

- 1)珪藻土は多孔質で吸湿性に富み多量の液体を吸収する。
- 2)微生物は自然環境中に存在し油分解後は、土壤環境に順化する。
- 3)微生物は、安全性の高いものを使用する。

ことである。

## < 成果物 >



環境調和型引火防止剤